

収支予算書に係わる注記

1. 借入金限度額

短期借入金限度額は5,000,000円とする。

2. 収支予算を上回って支出する特例

配分金収入の増加に連動する支出（配分金支出、材料費支出）は予算を超えて執行することができる。

3. 債務負担行為

リース品目	契約期間	契約額	平成29年度 支払額	次年度以降 支払額
カラー複合機 XEROX DCV2275PFS	平成26年7月8日～ 平成31年7月7日	1,095,120	219,024	273,780
シルバーシステム機器一式	平成27年1月1日～ 平成31年12月31日	8,424,000	1,645,920	2,880,360
オートリース トヨタ ウィッシュ (再)	平成27年10月29日～ 平成29年10月28日	917,568	267,624	0
オートリース ダイハツ ハイゼット (再)	平成29年3月1日～ 平成31年2月28日	414,720	207,360	190,080
オートリース (再) ダイハツ ハイゼットカーゴ	平成28年6月8日～ 平成30年6月7日	518,400	259,200	43,200
ネットワーク機器	平成27年10月28日～ 平成33年10月27日	699,840	116,640	417,960
電話機	平成29年2月14日～ 平成36年2月13日	889,056	127,008	762,048

4. 資金調達及び設備投資の見込みについて

(1) 資金調達の見込み

当期中における借入金の見込みはありません。

(2) 設備投資の見込み

当期中における設備投資の見込みはありません。